

中国四川地震復興支援
耐震建築人材育成プロジェクト
「耐震設計・診断・補強」コースの
成果と今後の展開

(問合わせ)

国際地震工学センター 横井 俊明

Tel 029-864-6648

E-mail tyokoi@kenken.go.jp

中国四川大地震(2008年5月12日)

2008年5月12日現地時間午後2時28分に発生した中国四川大地震は、死者・行方不明者8万7千人以上、約650万棟の建物が倒壊するという甚大な被害をもたらしました。



日本の復興支援策
耐震建築人材育成プロジェクト
((独)国際協力機構)がスタート
(2009年5月12日)



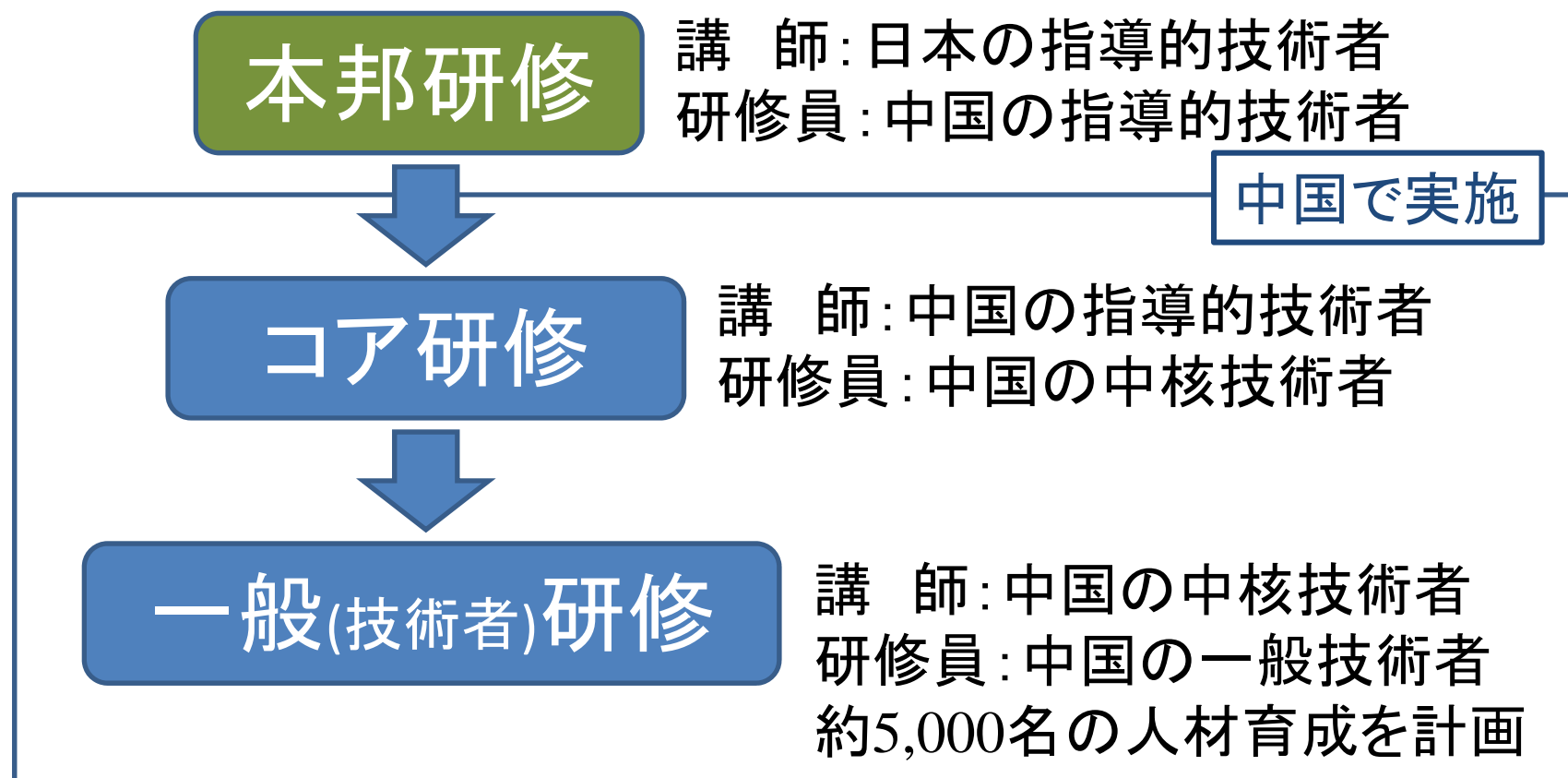
1階が崩壊した学生寮(四川省映秀)



調印式(プロジェクト提供)

耐震建築人材育成プロジェクト

中国語で実施し、中国語の研修教材も編纂



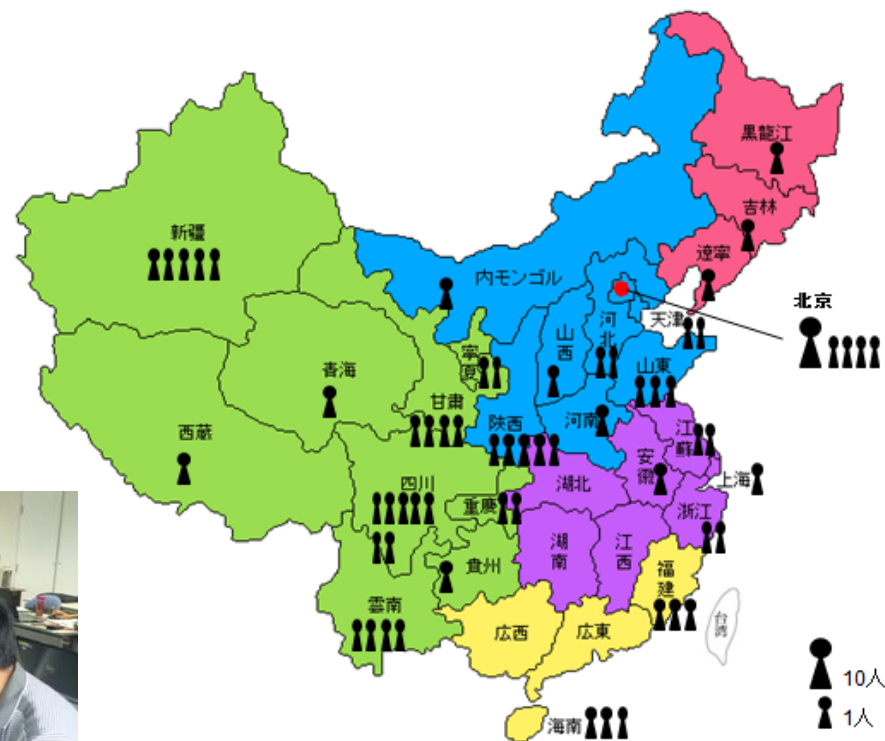
* 本邦研修は「耐震・診断・補強コース」を含め13コース、計305名が参加。

(独)建築研究所

■ 耐震設計・診断・補強コース

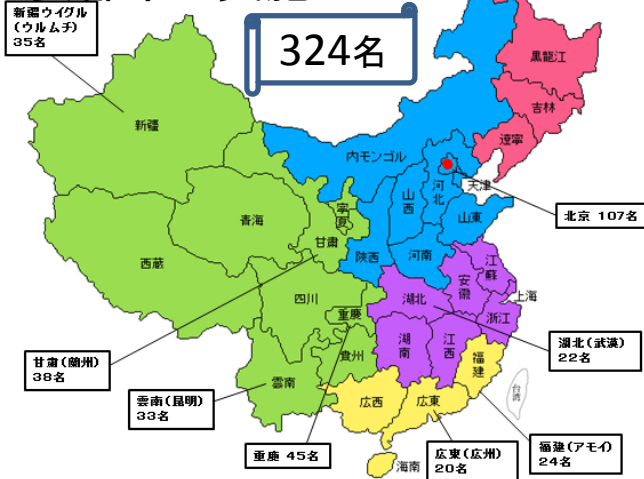
中国語研修教材：「建築耐震設計・診断補強」を編纂
ほぼ中国本土全国から参加

2009年	20名
2010年	20名
2011年	14名
2012年	18名
計	72名



コア研修

8主要都市で実施



一般(技術者)研修

31省市中「耐震」は23省市で実施



Copyright© 2003-2004 中国まるごと百科事典

日中耐震建築技術 ワークショップ

- 第1回北京(2012年3月) ◎主なテーマ:
- 第2回西安(2012年10月) 「耐震設計」「耐震診
- 第3回北京(2013年3月) 断・補強」「免震技術」



(関松太郎氏撮影)

第3回日中建築物の耐震性に関する
ワークショップ(JICAホームページ)

建築研究所は、プロジェクトの立ち上げ時、中間評価、終了時評価、成果報告会、ワークショップ(2回)、コア研修(2回)に職員を派遣

耐震建築人材育成プロジェクト

本邦研修

建研 2カ月4回 72名

中国で実施

コア研修

「耐震設計・診断・補強」10回 324名
8主要都市

一般研修

「耐震設計・診断・補強」33回 8,833名
31省市中「耐震」は23省市

日中ワークショップ

「耐震設計・診断・補強」3回 149名

中国語研修教材

「建築耐震設計、診断補強」編纂
6,500冊を発行

「耐震設計・診断・補強」コースの成果

- 目標を大きく上回る人数の研修を実施し、構造専門技術者の技術レベルを高め、今後の技術応用の基礎を築いた。
- 今後の耐震技術レベルの更なる向上や伝承に重要な役割を果たす**中国語の研修教材「建築耐震設計・診断補強」**を日中の耐震分野の専門家が協力して編纂した。
- 耐震設計、診断・補強、免震設計各分野に関し**中国の耐震技術規範改定に向けた提言**のとりまとめに協力した。



成果報告会(プロジェクト提供)

プロジェクトの今後の展開

- プロジェクト終了後の**継続的協力の枠組みの覚書**に署名。
- JICAは、1年間フォローアップ予算により**中国が独自で実施する研修**の支援を行う。**建築研究所**は日本建築構造技術者協会（JSCA）と協力して支援していく。
- 提言（前出）に基づく課題の解決策を検討するワークショップ（日中双方の専門家の講演とハイレベルの議論）を開催。
- ワークショップに併せて日中双方の専門家が講義を実施し、**継続的に耐震技術者を育成**。



覚書署名（プロジェクト提供）